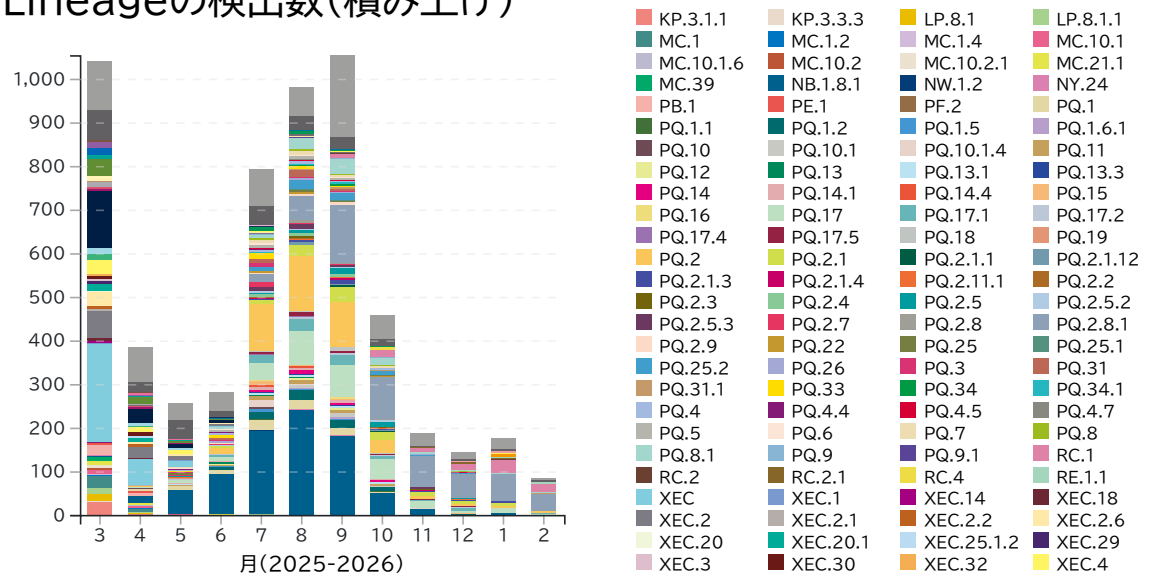


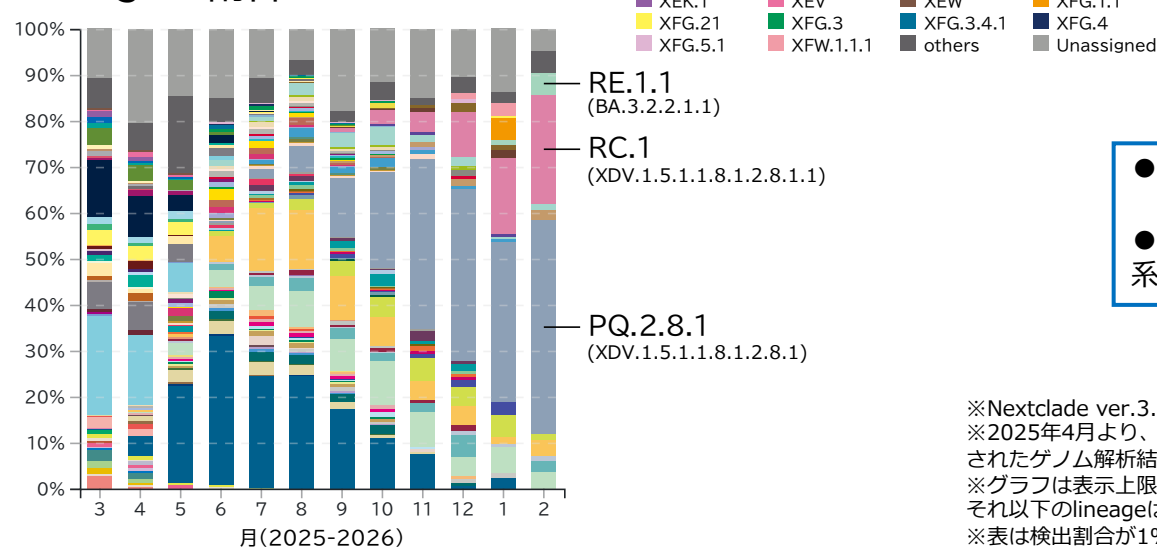
全国のゲノムサーベイランスによる系統別検出状況（国立感染症研究所）

新型コロナウイルスゲノムのPANGO Lineage変遷（1月単位）（2026年3月18日現在）

Lineageの検出数(積み上げ)



Lineageの割合



Pango lineage (Nextclade 3.21.0)	検体数 (2026年2月)	割合
NB.1.8.1系統	74	88.10%
PQ.2.8.1	39	46.43%
RC.1	20	23.81%
PQ.17	3	3.57%
PQ.2	3	3.57%
PQ.17.1	2	2.38%
PQ.31.1	2	2.38%
PQ.17.8	1	1.19%
PQ.2.1	1	1.19%
PQ.8.1	1	1.19%
RK.1	1	1.19%
PQ.17.2	1	1.19%
BA.3.2系統	4	4.76%
RE.1.1	4	4.76%
XFG系統	2	2.38%
QT.3	1	1.19%
XFG.3.4.5	1	1.19%
その他	4	4.76%
Unassigned	4	4.76%
総計	84	100.00%

- NB.1.8.1系統の亜系統が依然大多数を占めている
- XFG系統の亜系統はやや減少し、BA.3.2系統の亜系統が検出された

※Nextclade ver.3.21.0により解析
 ※2025年4月より、急性呼吸器感染症サーベイランスの一環として、地方衛生研究所で解析されたゲノム解析結果を集計
 ※グラフは表示上限数により表示期間中の検出数で上位125番目までのlineage名を記載し、それ以下のlineageはothersとして記載
 ※表は検出割合が1%未満のlineageはOthersとして記載
 ※今後、解析データの追加登録が行われ、数値の変動があることに留意